

令和7年度 桜川市立岩瀬東中学校教育プラン

学校教育目標

郷土を愛し 未来に向かってたくましく生きる子どもの育成

目指す学校像

- 安全・安心な学校
- 通いたくなる学校
- 一人一人が輝く学校
- 信頼される学校

目指す生徒の姿

- 意欲をもって学習し よく考える生徒
- 思いやりがあり 協力し合う生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒

求める教師の姿

- 使命感のある教師
- 学び続ける教師
- 生徒と共に汗を流す教師
- 夢を語る教師

小中連携・一貫教育 9年間の連続した学び・心豊かな人づくり

- 組織目標**
- 三位一体一体による『夢』（学力向上）『笑顔』（挨拶の励行）『元気』（心と身体の健康）の実現。（子どもと保護者と先生が同一步調で努力できる学校）
 - 「どうせやるなら!」の精神と「子どものために」の愛情が融合した教育活動の実践。

夢プラン

確かな学力を育みます

target ⇒ 学力の向上

- 「知りたい」「解決した」を醸成する探究的な学び 授業改善への取組
 - ・ 6つの視点に立った授業スタイル
 - ・ 「試行錯誤」「アウトプット」「まとめと振り返り」の重視
 - ・ ICTの効果的な活用（nextギガを意識）及び情報モラルの徹底
- 専門性を生かした教育力の向上
 - ・ 教科の特性（プロ意識）を生かした授業づくり
 - ・ 教科の垣根を越えた授業研究
 - ・ 教材研究・教科部会・校内研修等
- 基礎的基本的な学習内容の定着
 - ・ 各教科共通した授業スタイル
 - ・ 振り返りと適用練習の充実
 - ・ 授業とリンクした家庭学習の充実
 - ・ 家庭への発信と連携の促進
- 指導と評価の一体化
 - ・ 指導法及び定着度の随時評価と、評価に基づいた個別指導の充実
 - ・ 各種調査結果をもとにした正確な分析と対策の立案及び共通実践
- 社会に関わった教育課程の実現
 - ・ 地域素材を生かした教育活動「ヤマザクラの里プロジェクト」
- 小中一貫した学習習慣の定着
 - ・ 小中一貫した学習の約束・実践

【指標と目標】

- | | |
|---------------------|------|
| ・ 授業が楽しい | 90% |
| ・ 授業が分かりやすい | 90% |
| ・ 基礎基本が身に付いている | 80% |
| ・ タブレットを授業で生かせる | 100% |
| ・ 家庭学習の習慣化 | 80% |
| ・ 学力診断テスト 全学年・全教科上昇 | |

笑顔プラン

豊かな心を育みます

target ⇒ 挨拶の励行

- 命を大切にする心の具現化
 - ・ 「いじめは絶対に許さない」
 - ・ 「楽しい学校」の構築に全力注入
 - ・ 日常における生徒の状況確認
- 自発的・自治的な特別活動の充実
 - ・ 生徒会活動の活性化（「君の笑顔がみ隊」浸透と全体化・実効性ある活動）
 - ・ ダイナミックな体験活動の実践
 - ・ 創意工夫ある学校行事の実践
- ボランティア活動の推進
 - ・ 生徒の意思を尊重した自主的なボランティア活動の推進
 - ・ 教師の働きかけと生徒の気付き
- 生徒支援の充実
 - ・ 積極的な生徒支援（先手必勝）
 - ・ 「ひだまり」を核とした不登校対策の充実（全校体制の構築）
 - ・ ケース会議の効果的な設定と組織を意識した活動
- 郷土を愛する心の育成
 - ・ 「ヤマザクラの里プロジェクト」の系統的・実践的な活動
 - ・ 活動＝充実感 生徒も教師も
- 小中一貫した生活習慣の確立
 - ・ SNS等の正しい活用
 - ・ あいさつ、無言清掃、食育

【指標と目標】

- | | |
|--------------|------|
| ・ 学校生活が楽しい | 100% |
| ・ 進んで挨拶ができる | 100% |
| ・ 相談できる先生がいる | 80% |
| ・ 地域の誇りをもつ | 100% |
| ・ 進んで奉仕活動 | 90% |
| ・ 読書年間30冊以上 | 50% |

元気プラン

健康とたくましさを育みます

target ⇒ 心と身体の健康

- 学校生活全般を通じた体力の向上
 - ・ 体育の授業改善を基盤とした体力向上（運動量の確保）
 - ・ 運動意欲の向上を図る取組 登下校・休み時間・授業・部活動
- 地域展開に向けた部活動の推進
 - ・ 生徒・保護者への周知
 - ・ 教師一人一人の前向きな取組
- 安全意識の育成
 - ・ 交通安全指導の徹底
 - ・ 「自分で自分を守る」活動の重視と態度の育成
- 生き生きと生活できる環境づくり
 - ・ 「あいさつ」「校歌」を共通目標とする学校づくり（生徒も教師も）
 - ・ 教育環境の点検・整備
- 健康相談・健康教育の充実
 - ・ サインが出せる全校体制
 - ・ 心の健康と体の健康、両輪を大切にできる指導・支援の充実
 - ・ 実態調査の充実と指導法の改善
- 家庭や諸機関と連携した健康づくり
 - ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動
 - ・ 学校給食を中心とした食育の推進
- 小中一貫した体力の向上
 - ・ 小中一貫した施策の共有と共通実践（運動量の確保）

【指標と目標】

- | | |
|------------------|------|
| ・ 体力テスト結果 A+Bの割合 | 60% |
| ・ 体力向上に努める | 90% |
| ・ 健康・安全に気を付ける | 90% |
| ・ 交通事故0の日 | 365日 |
| ・ 出席率の向上 | 90% |
| ・ 早寝・早起き・朝ご飯 | 80% |

- ◇ 信頼される学校づくり 保護者との合意形成・積極的な情報発信・明確な説明責任
- ◇ 信頼される教職員 教材研究の充実・子どもが主語の教育活動・不祥事ゼロ
- ◇ プロ意識をもった教師集団の育成 ◇ 報・連・相・確・記の徹底

＜働きがいのある職場を目指して：真の働き方改革を目指す！＞

- 一人一人の意識改革（「自分ごと」として有効な（子どものための）時間の活用）
- 納得のいく業務を目指して工夫・改善を目指す ○ 時短を目的とした働き方改革からの脱却

教育の重点：市教委との共有 アナログとデジタルツールのベストミックスの推進による効果的な教育活動の展開

